

# 農園通信

2020年9月

発行・問合せ先 福田  
(農業振興団体協議会・町民農園部会)  
fukuda-ka@amail.plala.or.jp

## 秋・冬野菜の種まき

—種まき適期の短い野菜の適期を紹介—

- ◇そら豆…10月中旬
  - ◇えんどう豆…10月末～11月初頭
  - ◇玉葱…早生以外は、秋分(9月22日)前後…早まきしすぎると抽苔(ぼんぼりさん)する。  
遅すぎると気温が下がって発芽しない。
  - ◇ネギ…春まきは3月～4月、秋まきは9月～10月
- #ただし、温暖化で気候が変わっていますの。気温の変化に対応してください。

## 7/26 キャベツ、ブロッコリー 苗づくり講習会

講師:飯田俊治さん(桜井農家)



資料等は農業振興団体協議会のホームページに掲載中。<http://nogyoshinko.wp.xdomain.jp>  
(島本町農業振興団体協議会名では検索できません)  
ホームページでは、その他 町民農園部会の活動を紹介しています。

## 農園の管理 (ファミリー農園を含む)

地主や管理人だけでは農園の管理は大変です。利用者のみなさんの協力をお願いします。農園管理を手助けする利用者のコミュニティが必要です。  
国も市民農園を都市の緑地として推奨しています。市民農園を充実させるには、広く住民から支持されることが大切で、利用者のより良いコミュニティが必要です。  
一度、「より良い農園のありよう」について考えてみませんか。  
\*ファミリー農園も役場は「紹介」で、農家募集の農園と同じく、契約は地主と利用者の契約です。

◆町民農園部会・例会へのお誘い 月 1 回例会。「より良い農園のありよう」について、思いやご意見のある方はお越しください。気楽な会合です。毎月第 4 土曜日 AM10 時 30 分～11 時 30 分(予定)  
場所:(JR 島本駅東側)島本町歴史文化資料館前庭 次回 9 月 26 日(土)

市民農園はコミュニティ、福祉、環境、耕作空間として都市に必要なもの。  
市民農園(農家と町民)が食や環境の面から地域を維持発展させることをめざします。

## 農地所有者の方へ

「農家が楽で利用者が楽しい市民農園の開設・運営の仕方」懇談会を開催。  
日時・場所はお問い合わせください。農家がスムーズに農園の運営が出来るように、また利用者にとっても気持ちの良い農空間となるよう、情報を発信しています。

(裏面に野菜作り経験談を掲載しています。)

# (;^ω^;)失敗は宝

うまく出来たことは意外と忘れるものです。反対に、失敗は悔しさと共に記憶に残るので、失敗からいろいろ学べます。失敗大歓迎！  
**レベルアップの鍵は失敗にあり**

## 経験談

<スイカ> (Hさん)

今年のスイカの失敗談のつもりが、変な話になりました。

小玉スイカ用に、4月15日に枯草やボカシ肥料と化成肥料をたっぷり仕込んだ畑に、4月26日に購入苗を1本植えました。

ところが肥料が効きすぎたのか、6月中頃にはツルボケ状態で全く雄花も雌花も咲かずに葉ばかりが茂るありさまでした。

今年は失敗かと思いましたが、6月24日に思い切ってほとんどの孫ヅルをバツサリと散髪し、苦土石灰を根元や葉にどっさり撒いて放置しました。

6月末から7月末まで長雨が続くうちにまた元気に葉が茂り、7月末にやっと花が咲き出しました。そこで受粉したところ、順次9個の実が付きました。

カラス除けには実の周りに棒を立ててテグスを張りました。

そして8月26日に初収穫、2.7kgあり、甘味も十分な完熟でした。

この方法が、ツルボケからの脱出法と言えるかも知れません。

さらに、7月はカラスの攻撃で周辺のスイカは軒並み大被害でしたが、実が付いていない私の畑は被害無く、8月にはカラスも去り無事でした。

収穫は1か月遅れとはなりましたが、塞翁が馬みたいな話です。



<フルーツマト> (ようさん)

今年は梅雨が長くて日照時間が短く雨の量も多かったせいでしょうか、フルーツマトの実割れと腐れが多く収穫が少なかったです。

畝を高くしてはいたものの、多雨で畝間の溝に水が滞留する時間が長かったのも良くなかったかも知れません。雨が直接かからないように雨よけ屋根を張るのを来年は検討したいです。

<トウモロコシ> (Sさん)

初めてトウモロコシ収穫しました！生でも柔らかくて甘くて美味しい！虫との戦いでなかなかうまくいなくて、どうなることかと心配でしたが無事に実を付けてくれました！

ちょっと歯抜けだけど嬉しいです！

失敗談—トウモロコシは密がいいと言いますが、今回は密過ぎてしまい、植えた半分は生育不全でした。また、追肥の時に肥料が少なかったのもあり生育がなかなか上手くいかなかったように思いました。これも初めての体験！また来年も作りたいです。



<一粒万倍日(いちりゅうまんばいび)> (Yさん)

たった一粒の粃(もみ)が万倍にも実り、素晴らしい稲穂になること。新しい物事をスタートするにはもってこいの日。私はこの日に野菜の種を蒔きます。豊作、間違いなし！！??

(宝くじの購入:仕事始め:開業:祝い事などにも参考に、逆に借金をすると、万倍に膨らんでしまうので気を付けて！！)2020年万倍日:9月—1, 6, 9, 14, 21, 26 10月—3, 9, 18, 21, 30, …

〔経験談ほかにもいろいろ、ホームページに掲載しています。〕